



## 仕様

地域：イタリア / ピエモンテ

原産地呼称：イタリア / D.O.C.G.

スタイル：赤ワイン

葡萄品種：ネッピオーロ

テイスト：辛口

アルコール度数：14.0%

サーブ温度：18℃

容量：750ml

## 説明

**テイastingノート** 温暖な微気候によりネッピオーロの香りを展開する力強い香りを持つ、軽く澄んだスタイルのワインとなる。非常に豊かなブーケはほのかにスパイスやチョコレート、リコリス、タバコを含みを示す。素晴らしい複雑さを持つ厳格なバローラの典型である。

**合う料理** 肉、チーズ、トリュフなどと好相性

**葡萄品種** 100% ネッピオーロ

\*本ヴィンテージが在庫切れの場合、在庫があり価格が同様の場合は自動的に次のヴィンテージに変更されます、ご了承ください。

## 畑 / 醸造方法

**テロワール** ラ・セッラはバローラ生産地域の最も重要で認識されている葡萄畑の一つである。チェレクイオ、プルナーテに隣接し、その地域の最も有名なクリュの一つを代表している。またラ・セッラはラ・モッラの最上級畑の3つの1つである。

**葡萄畑の位置** ラ・モッラ

**気候** 地中海性気候

**地質** 石灰岩を多く含むトルトニアノ土壌

**収穫** 10月中旬に手摘み収穫

**醸造** 10日間果皮ごとマセラシオンを行い、20日間ステンレススティールタンクでアルコール発酵を行う。フレンチオーク樽でマロラクテック発酵を行う。

**熟成** フレンチオーク樽で18ヵ月熟成

**酸度** 5.75g/L

**残糖度** 1.33g/L

## 受賞歴

**後続2020ヴィンテージ**

**ジェームス・サックリング 95ポイント！**

**ヴィノス 94ポイント！**

**後続2021ヴィンテージ**

**ワイン・アドヴォケイト 95ポイント！**

「バローラの2021年ヴィンテージは、コレクター垂涎のワインです。この素晴らしいヴィンテージは、果実の力強さ、酸味、タンニンの骨格があって、セラーでの長期熟成が可能です。いま美しいエレガンスと複雑性を示しているワインは、これからの成長を約束しています。2021年ヴィンテージは、2001年、2010年、2016年と並び、新世紀が始まって以来のベストヴィンテージのひとつに数えられます。」 by ワイン・アドヴォケイト、モニカ・ラーナー